

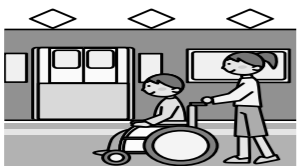
平成30年度 小樽市が行う 主な取り組み についてお知らせします

平成30年度が始まり、約1カ月。市では、今年度もさまざまな事業に取り組みます。そこで、今年度予算の中から、新たに取り組む事業のほか、これまでの規模を拡大する事業などについてお知らせします。

誰もが使いやすい駅に

鉄道駅バリアフリー化設備等整備事業費補助金 (3775万円) (建設部地域公共交通担当)

JR駅(南小樽・小樽築港)のバリアフリー化に必要な施設整備にかかる費用の一部を補助します。



子育て世代を応援します

第3子以降の保育料完全無料化(1092万円) (福祉部子育て支援室)

9月から、世帯の子どもの年齢構成に関わらず、第3子以降の子どもにかかる保育料が無料となります。



利用者にやさしいトイレへ

トイレの洋式化等整備事業費(8061万円) (総務部総務課ほか)

多くの市民や観光客等が利用する市の施設について、和式トイレの洋式化等の整備を計画的に実施します(今年度は、市役所別館、市民会館、総合福祉センター、図書館、総合体育館などを予定)。



お産の後の不安を解消

産後ケア事業費 (60万円) (保健所健康増進課)

出産後おおむね4カ月までの、心身の不調や育児への不安等がある母親を対象に、助産師による日帰り型のケアや育児指導を実施します。



胃内視鏡(胃カメラ)を使った検診も

健康診査事業費(各種がん検診費)(5300万円) (保健所保健総務課)

実施している胃・大腸・肺・乳がん・子宮頸(けい)がん検診のうち、胃がん検診について、50歳以上を対象に胃内視鏡検査を導入します。



安心して暮らせるまちに

既存街路防犯灯LED化推進事業費(1800万円) (建設部庶務課)

既存の街路防犯灯(ナトリウム灯・無電極灯)をLED灯に改良する場合に経費の一部を助成します。



小樽をもっと知ってほしい

ロケツーリズムによるシティプロモーション事業費補助金(100万円) (産業港湾部観光振興室)

映像関係者へのセールスによる、映画などの大型撮影の誘致を目指し、ロケとご当地グルメの祭典「全国ふるさと甲子園」に北海道初の出展を行います。



もっとリサイクルを

集団資源回収事業費(900万円) (生活環境部ごみ減量推進課)

資源回収量の増加を図るため、これまでの奨励金に加え、回収量について、過去3年の実績と比較し、増加した団体に加算金を交付します。



小学生の英語力アップへ

小学校英語教育推進事業費(160万円) (教育部学校教育支援室)

平成32年度より導入される小学3年生からの英語教育を見据え、小学校全18校に外部講師を派遣します。



海外現代アートを楽しむ

スウェーデン芸術祭IN小樽2018実行委員会補助金(300万円) (教育部美術館)

スウェーデンのアーティストを迎え、絵画やインスタレーションなどによる現代アート展覧会を開催します。(昨年の記者発表の様相)



本市においては、人口減少の影響などにより、国が示しているような税収の増加が期待できないことに加え、実質的な地方交付税の減少が見込まれることから、引き続き、大変厳しい財政状況にあります。

そのような中でも、今年度は、市民の皆さんの暮らしを最優先に考え、交通などの利便性が高く、子育て環境や医療環境の充実した安心・快適なまちづくり、子どもたちが将来このまちで活躍できる環境づくり、観光振興を軸とする地域の強みを生かした産業振興などを重点的に推進してまいります。

小樽市長 森井秀明

発行日/平成30年5月1日
発行・編集/小樽市総務部広報広聴課
〒047-8660 小樽市花園2丁目12番1号
☎0134③4111 (内線223・224)
FAX0134⑦4331
E-mail: koho@city.otaru.lg.jp

◎小樽市ホームページ
<https://www.city.otaru.lg.jp>

小樽市

携帯電話やスマートフォンからもご覧になれます。

※ご意見・ご感想をお待ちしています。



(QRコード)